

# 週報

令和 5 年 11 月 10 日

2023~2024年度 No.14

2023-24年度 国際ロータリーのテーマ

Rotary



世界に希望を生み出そう

国際ロータリー会長 ゴードンR.マッキナリー

## プログラム

S A A 藤川 博士君

☆点 鐘

☆国歌斉唱「君が代」

☆ロータリーソング斉唱

「奉仕の理想」

☆四つのテスト唱和 職業奉仕委員会

☆食事懇談

☆会長の時間

☆幹事報告

☆委員会報告

①親睦委員会

・スマイルボックス報告

☆部内卓話

「地区大会報告」

西上裕一郎君

☆点 鐘

現在会員					前々回の欠席者 (10/6)					3名			
本 日	出席	21名	欠席	2名	免除(a)欠席	2名	免除(b)欠席	3名	出席率	91.30%			
	前々回	出席	19名	MU	1名	免除(a)MU	3名	免除(b)MU	3名	修正出席率	86.96%		
月別出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	
	本年度	77.26	83.66	87.66	84.78								
	前年度	82.97	81.16	84.53	81.69	91.84	91.44	90.16	93.48	96.87	83.80	85.93	89.39

例会場 カンパーナホテル TEL(0959)72-8111  
例 会 金曜日(12時30分~13時30分)  
事 務 所 長崎県五島市末広町8-4  
福江商工会議所内 TEL(0959)72-3108

会 長 平 村 和 弘  
副 会 長 山 里 一 郎  
幹 事 松 岡 孝 博  
雑誌:会報委員長 寺 澤 信 義

## 会長の時間

会長 平村 和弘君

それでは会長の時間を始めさせていただきます。

10月7日、ハマスによるイスラエルへの奇襲攻撃をきっかけに、イスラエルとハマスによる紛争が勃発しています。ここで改めて、パレスチナ問題について特に詳しい訳ではございませんが、調べてみましたので少しお話しさせていただきます。

まずパレスチナの場所ですが、地中海の一番東の沿岸に当たる地域のことです。南にエジプト、東にヨルダンがあって、北にはシリアやレバノンがある場所です。このパレスチナの地にあるエルサレムには、ユダヤ教、キリスト教、イスラム教、それぞれの聖地があります。宗教上とても重要な地域となっています。この土地の中で「将来、パレスチナ人の国家になりたい地域」（東エルサレム・ヨルダン川西岸・ガザ地区）を総じて、パレスチナと呼んでいます。

問題の始まりは、約2000年前ローマ帝国によって現在のパレスチナに存在したイスラエル王国が滅ぼされたことから始まります。このとき、ユダヤ人はパレスチナを追い出されて、世界に散り散りになります。これを「ディアスポラ」と言うそうです。その後、パレスチナの土地の支配者は歴史に応じて変わっていきませんが、「アラブ人」今で言うパレスチナ人が住み続けることになりました。

散り散りになったユダヤ人は、ヨーロッパや中東、アフリカで暮らすことになります。ただし、特にヨーロッパでは差別や迫害に苦しむことになります。なぜなら、ユダヤ教の国で新しい教えを広めたのがイエス・キリストです。キリストはユダヤ教の聖職者たちと対立し、十字架にかけられてしまいました。のちにヨーロッパでキリスト教が広がると、ユダヤ人はキリストを処刑した人たちとみなされ、差別や迫害の対象になってしまいました。

ユダヤ人は、それぞれの土地で普通の人がなかなか就かないような仕事に就かざるを得ませんでした。その代表例が金融業です。中世ヨーロッパのキリスト教国の多くでは、お金を貸して利息を取ることがいやしいこととされていたからです。しかし、やがて金融業の需要が増すにつれ、その土地土地で富を握るようになります。

また、昔から自分たちの宗教を守るのに熱心で、子どもの教育にも力を入れてきました。識字率が高く、知識階級の中でも影響力を持つようになり

ます。そうなってくると妬みも酷くなり、疫病などの災難が起きるとユダヤ人を迫害する、という歴史がずっと繰り返されてきたそうです。

迫害が続く中、19世紀にユダヤ人たちの中で、かつて王国があったパレスチナの地に戻ろう、国をつくらうという運動が起こります。これを「シオニズム運動」と言います。

それが現実化してくるのが、第1次世界大戦の時です。ユダヤ系の財閥、ロスチャイルドから資金援助を引き出そうという狙いで、イギリスが「ユダヤ人の国家建設を支持します」と約束します。

一方イギリスは、当時パレスチナを含むアラブ地域を支配していたオスマン帝国を切り崩すため、アラブ人にも「オスマン帝国と戦えば、独立国家をつくらう」と約束します。さらにフランスとは、この地域を山分けする密約も結んでしまいます。

歴史上、悪名高い「三枚舌外交」と呼ばれるものです。ユダヤ人にも、アラブ人にも国を認めると言って、その後の混乱を招く元凶になりました。

この続きは次週とさせていただきます。以上で会長の時間を終わります。

## 幹事報告

幹事 松岡 孝博君

### 【当クラブ関係】

- 10月28日に開催された地区大会に出席された方は、大変お疲れさまでした。
- 第5回定例理事会を本日の例会終了後、当例会場で開催します。理事役員の方は御出席ください。
- 福江ロータリー60周年記念式典の組織表をメールボックスに入れてありますのでご確認ください。
- ロータリー財団セミナーが11月12日（日）佐世保で開催され、ロータリー財団委員会担当理事の山下克己さんと私が出席します。
- 衛生クラブ設立セミナーが11月19日（日）に東彼杵町総合会館で開催され、平村会長と山下実会員増強委員会担当理事が出席します。
- R L I 研修会が12月10日にZOOMで開催されます。参加御希望の方は幹事まで連絡下さい。

### 【地区関係】

- 国際ロータリー2740地区より、地区大会参加のお礼状が届いています。
- 長崎北東ロータリークラブ、長崎南ロータリークラブ、長崎東ロータリークラブより例会休会

のお知らせが届いています。

- 長崎みなとロータリークラブより、例会休会・変更のお知らせが届いています。

#### 【地域関係】

- 12月10日（日）に開催される第40回愛のチャリティ歌の祭典に、平村会長と植松さんと私の3名が参加します。よろしくお願ひします。入場券は一枚1,000円です。一人何枚でも結構ですのでご購入ください。

#### 【その他】

- 11月のロータリーレート 1ドル=149円

- ◇山里 一郎君 ”
- ◇清瀧 誠司君 ”
- ◇戸田 博之君 ”
- ◇才津 喜彦君 ”
- ◇小畑 和男君 ”
- ◇神之浦文彦君 ”
- ◇山下 克己君 ”
- ◇坂井 成光君 ”
- ◇寺澤 信義君 ”
- ◇藤川 博士君 ”
- ◇山下 実君 超早退奉仕。

西上裕一郎君、本日の卓話宜しくお願ひいたします。

合計 18,000円

通算合計 267,000円

## 委員会報告

### 出席報告

- ◆ 11月10日（欠席者メイクアップ）  
柳田 靖男君 橋本 武敏君 片山 雅文君  
有川 真史君 山口 裕之君
- ◆ 11月10日（免除(a)欠席者）  
植松 郁雄君 中村 博義君
- ◆ 11月10日（免除(b)欠席者）  
谷川 和啓君 佐々野邦久君 吉田 泰之君
- ◆ 11月10日欠席者  
三村 剛孝君 宮脇 秀至君

## 親睦委員会

### スマイル報告

- ◇ 吉田 泰之君 10月のスマイルゴルフコンペで優勝いたしました。
- ◇ 中村 栄治君 吉田さん、スマイル会優勝おめでとうございます。
- ◇ 張本 民雄君 早々と3回目のスマイル会ゴルフコンペ優勝おめでとうございます。4回目はまだないので達成されることを祈っております。
- ◇ 松岡 孝博君 地区大会お疲れさまでした。
- ◇ 西上裕一郎君 本日の卓話宜しくお願ひいたします。
- ◇ 平村 和弘君 西上裕一郎君、本日の卓話宜しくお願ひいたします。

## 部内卓話

### 「地区大会報告」

西上裕一郎君



10月28日土曜日朝、地区大会へ出席するため福江港ターミナルへ向かいました。7時30分発のジェットフォイルは予約状況からほぼ満席になっていることがわかっていましたので、駐車場に停められないという状況を避けるため早めに自宅を出発。スムーズに駐車できましたが、ターミナル内は小学生か中学生のなにかの大会があるのか、たくさんの人であふれていました。ジェットフォイルは定刻どおりに長崎へ出発、9時15分に長崎港へ到着しました。そこで長崎にいた平村会長と松岡幹事と合流。お二人は前日の国際ロータリー会長代理歓迎晩餐会へ出席され、その日のうちに佐世保から長崎へ戻って来られていて、本会議へ出席するため、また佐世保へ行くということでした。

9時30分頃、レンタカー1台と片山会長エレクトの車の2台に分かれて佐世保へ出発。時間に余裕があるので、高速は使わず下道で向かいます。長崎市郊外に出た後、道路の様子に少し違和感を

おぼえました。途中で気が付いたのですがニュースでも取り上げられていたことで、前日の朝に雹や霰が降った影響で道中の車道や歩道に枯れ葉ではなく、緑色をした葉っぱが大量に落ちていました。積もっているという表現が合うほどの量でした。その後、長崎出発時に予定していた西海橋近くの物産館で、11時前くらいに休憩を取りました。ここでは、小学校の修学旅行で渦潮を見た記憶があります。まだ新西海橋がなかった頃で、約40年弱ほど前です。それ以来のことで、当時の記憶では西海橋は大きな橋という印象があったのですが、実際にはそれほど大きな橋ではありませんでした。小学生の頃は若松島に住んでいて、当時は中通島へ繋がる若松大橋も架かっておらず、島から出ない生活で西海橋くらいでも大きく感じたのかもしれない。そこでは15分ほど休憩して大会会場へ向けて出発、11時30分すぎに会場のアルカス佐世保付近の駐車場へ到着しました。

地区大会本会議の始まる13時にはまだ早かったのですが、昼食を摂るのに丁度よい時間でした。そこで、させば五番街へ歩いて行き、お昼を食べる場所を探します。お昼は、最初の方に見つけた佐賀牛焼肉レストラン「佐が家」という店になりました。私は会長・幹事と同じ料理で、佐賀牛ステーキ&すき焼き重セットをいただきました。大変美味しかったです。

そして丁度よい時間となりましたので、会場へ向かいます。幹事が受付を済ませ会場内へ。前日ゴルフ組が開始時間ぎりぎりの到着になりそうだったので、記念写真は後ほどにしてそのまま本会議開始を待ちます。前日ゴルフ組もぎりぎりの時間ではなく、開会の少し前に揃いました。

13時、緒方ガバナーの点鐘で開会しました。国歌斉唱、ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱があり、物故会員追悼と続きます。次に、富田地区大会実行委員長より開会宣言・開会の挨拶があり、地区大会を開催できたことの御礼を述べられました。次に、緒方ガバナーより歓迎のことばです。今年度のテーマや地区運営方針のお話と、出席の御礼などがありました。公式訪問をすべて千葉副ガバナーが行なっていることもあり、緒方ガバナーの体調が心配されましたが、私の印象を述べると歓迎のことばをお話される間は少し辛そうにしている感じを受けました。そしてこの後、本会議第1部が終了する前にご退席されました。

次に来賓及び出席者紹介です。四宮国際ロータリー会長代理、宮島佐世保市長、他地区ガバナー、地区内バストガバナー・ノミニエレクトの紹

介がありました。

続いて大会参加クラブの紹介です。第1グループからホストクラブのある第6グループを除いて、順番に各ガバナー補佐から紹介がありました。私達福江クラブも、天本ガバナー補佐から呼ばれると元気よく返事をしました。私の印象としては、私達福江クラブの前まで返事の声は少し小さかったのですが、福江クラブが大きく返事をした後のクラブは後になるにつれて負けじと返事が大きくなっていった感じでした。最後に、第6グループの紹介で参加クラブ紹介は終わります。

次に青少年紹介です。はじめに米山記念奨学生の紹介です。壇上に奨学生の皆さんが並び、紹介されていきます。先日、福江クラブの例会に来ていただいたソウ・カセンさんも紹介されました。ローターアクト、インターアクト、国際青少年交換学生の紹介と続きました。

次に、来賓祝辞で宮島佐世保市長から祝辞がありました。地区大会を佐世保市で開催することの御礼、ロータリアンへの日ごろの地域貢献への御礼、佐世保市のPRなどでした。

次に四宮国際ロータリー会長代理挨拶です。はじめに、参加クラブ紹介でだんだん後半になるほど返事の声が大きくなっていった事をお話され、長崎・佐賀両県のロータリアンの皆様は、結構負けず嫌いなと感じましたと感想をお話されました。また、挨拶の際に身に着けていた今年度のテーマネクタイについて、控室で青少年の交換留学生と会った時に「あっ、そのネクタイ素敵」と言われたというネクタイですが、かなり派手なのでセミナーなどに呼ばれて行く際は到着するまで外して、会場に入る直前に身に着けるとお話されました。そして、大会のお祝いと国際ロータリー会長の紹介をされ、国際ロータリー会長の地区大会に向けたメッセージビデオが放映されました。その後、3つの会長イニシアティブをご説明されました。1つ目が「メンタルヘルスの優先」。コロナなどの影響で心の病が増えており、ロータリーとして何かできる事はないか、例えばロータリアンの精神科のお医者さんによる相談や命の電話への支援など。2つ目が「バーチャル交流を通じた平和構築」。コロナによって直接会えない人達とのズームなどを使ったオンライン交流が広がっており、青少年や国際的な交流を進め平和に対する意識を構築していく。3つ目が「女兒のエンパワーメント」。虐げられている子供や女性へ手を差し伸べる、です。また、これからのロータリーの方針として、これまでは世界統一の方針から地域

性を大切に、それぞれの地域ごとに考えていかなければならないとお話されました。日本のロータリーの現状についても、日本の人口が減りロータリアンも減っていく中で、多様性を尊重し女性会員を増やすなど、やっていかなければならないと仰っていました。ちなみに、ご自身の所属する大阪西南RCは106名の会員のうち女性が26名なのだそうです。最後にロータリーの魅力について3つお話され、1つ目が様々な業種の人との出会い。2つ目が奉仕活動で例えば子供達の笑顔で感動をもらい、やる気が出てくる。3つ目が一生涯の友・年齢や立場の違う何ものにも代えられない友人ができることと仰っていました。

次に千葉副ガバナーによる地区現況報告です。2740地区の7月1日現在の総会員数は2,089名うち女性会員は122名で全体の5.8%、例会平均出席率は78.9%でした。例会出席はロータリーの基本であると仰っていました。また様々なデータをお示しされ、公式訪問で見てきた事を踏まえながら会員増強や寄付、ロータリー活動の活発化・改革を進めるようお話されました。

次に記念事業発表と目録贈呈です。千葉副ガバナーから地区大会の記念事業として佐世保市に対し、佐世保中央公園内に屋外図書を設置するとの発表があり、宮島佐世保市長へ目録が贈呈されました。

ここで本会議第1部が終了し、休憩に入りました。この時間を利用し、会場出入口の看板前で記念撮影を行いました。

その後、記念講演と本会議第2部へと続くのですが、ここで引き上げて長崎へ帰ろうということになり会場を後にします。地区大会の報告卓話をする私としては、これはどうしたら良いのかと考えましたが、とりあえず一緒に長崎へ戻ることに

なりました。

そういう事ですので、そのあとの内容は会場で配られた地区大会プログラムを見ながら報告卓話の原稿を書くことにしました。

それでは続けます。休憩後に、一般社団法人アジア支援機構の池間哲郎氏による記念講演「懸命に生きる人々～いま、私達が学ぶべきこと～」がありました。講演内容については割愛させていただきます。その後、本会議第2部が始まり大会委員会報告と地区大会決議がありました。決議は11件行なわれています。

次にガバナーエレクトの紹介があり、ガバナーエレクト大村RCの石坂和彦さんが挨拶されました。続いて、次年度地区大会ホストクラブ挨拶で大村RCが挨拶をされ、ガバナーノミニー紹介・挨拶、国際ロータリー会長代理講評、記念品贈呈、副ガバナー挨拶、閉会のことばと続き、点鐘で閉会となりました。

さて、私達福江クラブ地区大会参加者は3台の車に分かれ長崎へ帰りました。夜には長崎銅座の「喜三郎」というお店で懇親会を行ない、その後は長崎の夜を満喫しました。

私の方は11時すぎにはホテルへ戻り、翌朝はゆっくりと起きて11時30分発のジェットフォイルで帰ってきました。

以上で、地区大会報告卓話終了とさせていただきます。本会議第1部終了後に「帰るぞ」と言われた時は本当にどうしようかと悩みましたが、とりあえず会場到着までのエピソードと、本会議第1部を詳しく報告させて頂く事でなんとか切り抜けるようにしました。このような形でどうかご容赦頂けますようお願い致します。

ご清聴ありがとうございました。



2023年10月28日地区大会・ホストクラブ佐世保北RC  
於アルカスSASEBO